

道母連だより

第95号

発行日/令和3(2021)年9月10日

発行/社会福祉法人 北海道母子福祉連合会

〒060-0003 札幌市中央区北一条東5丁目 北海道母子福祉センター内

電話 (011) 261-0447

●題字は山高しげり先生 ●印刷 機アイワード

コロナ禍における 自立支援について



北海道保健福祉部
子ども未来推進局長

竹澤 孝 夫

新型コロナウイルス感染症が国内、道内で発生、流行して一年半以上が経過しようとしています。

こうした中、今夏、東京五輪が開幕しましたが、開催延期・コロナ禍という、これまで誰も経験したことのない困難に立ち向かった日本選手が活躍する姿は、どんな環境でも「チャレンジ」することの大切さを教えてくれています。

北海道でも、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置を講じて、感染拡大防止に取り組んでいます。感染の長期化に伴い、日常生活にも大きな影響が及んでおり、感染症の早期収束はもちろん、ポストコロナを見

据えた新たなライフスタイルの構築に向けて、私たちもチャレンジしていくことが必要だと感じています。

さて、道では、これまで、ひとり親家庭の自立支援に向けて、「相談支援」、「教育支援」、「生活支援」、「就業支援」、「経済的支援」の5つを施策の柱に、様々な取組を進めておりますが、社会福祉法人北海道母子寡婦福祉連合会の皆様方には、北海道母子福祉センターや母子家庭等就業・自立支援センターの運営などを通じ、道内各地域で、ひとり親家庭の方々への積極的な支援活動にご尽力いただいていることに、紙面をお借りして感謝を申し上げます。

感染症の長期化により、ひとり親家庭における就業状況や生活環境も厳しさを増していることから、今後、各地域において相談機能を十分に確保し、支援を要する方々に寄り添いながら、きめ細かに対応するとともに、就労に必要な資格取得に「チャレンジ」する方を支援するための給付金など、様々な支援策をわかりやすくPRし、より多くの方に利用していただけるよう努めてまいります。

道としては、少しでも早く感染症を収束させることを優先しつつ、感染症の長期化による生活への影響などについても、会員の皆様から率直なご意見を伺う機会を設けながら、ひとり親家庭の方々はもとより、全ての道民の皆様が安心して子育てや働くことができるよう、取組を進めてまいりますので、引き続き会員の皆様方のご支援ご協力をお願いいたします。

新年度が

スタートしました

理事長 畑 和子

長引く新型コロナウイルス感染症と、次年度の東北・北海道地区研修大会開催に向けて、理事全員留任し、監事、評議員、地区母連会長と共に体制を整えました。

一同、道母連発展のため努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

コロナ禍により、会議や研修会中止、延期となりみなさんの活動にも大きく影響を及ぼしていることと思いますが、マスクを着用しながらも、徐々に前進していきたいと考えます。

前理事長の渡部タミさんの偲ぶ会も、コロナ感染拡大が収束した後には開催いたし、みなさんと共に偲びたいと思っております。

各事業所は、感染を防ぎ、協力し合い創意工夫して力を注ぐ職員の努力には感謝するばかりです。

人とは距離を取らざるを得ませんが、会員やお子さんの気持ちにより添って、声かけ合い励まし合って、今を乗り切って、笑顔で会える日が近いこと信じて止みません。



コロナが終息は自由になったら 思っ存分 やりたいこと!



小林
愛^{あい}
織^{おり}

小学1年

遊園地でメリーゴーランドに乗りたい。泊まって温泉に入りたい。



小田嶋
舞^{まい}

5歳

みんなで温泉に泊まりに行きたい。肉の食べ放題に行きたい。



榎谷
侑^{ゆう}
磨^ま

4歳

おもちゃ屋さんに行きたい。東京品川の水族館に行きたい。



竹山
早^さ
悠^{ゆう}
里^り

4歳

アンパンマンミュージアムに行きたい。花火大会へ行きたい。



山田
ま^ま
と^と
い^い

小学3年

いっぱいプールに行きたい。友達とお家でたくさん遊びたい



奥山
優^{ゆう}
之^の
介^{すけ}

小学2年

ゲームセンターとプールに行って友達といっぱい遊びたい。



小川
桃^{もも}
奈^な

小学1年

にいに、ママと一緒にジジ、ババに会いに行つてどこかへ行きたい。



魚住
紫^し
陽^{よう}

小学1年

マスクをしないで話しがしたい。マスクをしないで出かけしたい。



加藤
青^{せい}
矢^や

小学4年

旭山動物園に行って動物たちと触れ合いたい。



木村
愛^め
瑛^い

小学4年

家族でUSJに行きたい。マスクをはずして生活したい。



高野
し^し
お^お
ん^ん

小学4年

札幌のおばさんと一緒に遊びたい。お祭りに行きたい。



佐藤
理^り
央^お

小学4年

家族旅行したい。動物園や水族館に行ったりお買い物を沢山したい。



奥山 琴音

小学6年

海に行きたい。キャンプもしたい。友達と遊びたい。



皆川 明日翔

小学5年

コロナで中止になった剣道の全道大会に行きたい。自由に遊びたい。



杉山 謙史朗

小学5年

バスケットの試合や遠征に行きたい。もっとバスケやりたい。



沼田 夏美

小学4年

ディズニーランドでドレスを買いたい。家族でホテルに泊まりたい。



前小屋 航

中学1年

食べ物や音楽のフェスに行きたい。ディズニーランドで遊びたい。



阿部 薫子・桜子

中学1年

ディズニーランドに行きたい。函館・札幌に行きたい。



鐘ヶ江 湊

中学1年

以前のように、母子会の人たちと温泉や食事に行きたい。



橋詰 紗季

小学6年

酪農のいとこの家で牛に餌をあげたり、子牛にミルクをあげたい。



山崎 実央

中学3年

映画を観たり、買い物に行ったり、安心して外出したい。



鈴木 美桜

中学3年

仙台や伊達市ですずめ踊りを踊りたい。イベントに参加したい。



奈良岡 裕匠

中学2年

友達と泊りで旅行に行きたい。



八武崎 美羽

中学2年

友達とお祭りや花火大会に行ってお祭りを楽しみたい。



川上 朱加

高校3年

今の高3全員で修学旅行に行きたい。もう一回やり直したい。



加藤 菜々美

高校2年

マスクなしで自由に外を歩きたい。プールなどに行きたい。



山本 蒼

高校2年

好きなアーティストのライブに行って友達と盛り上がりたい。



藤長 元

高校1年

高校でバトミントンをしているので倒れるくらい打ちに行きたい。

北海道善行賞を受賞して

延期のお知らせ
 毎年5月中旬に開催されていた北海道善行賞表彰式は、新型コロナウイルスの關係で延期になっています。

帯広市つくし会

梶 芳枝

この度、北海道善行賞受賞のお知らせを頂き、嬉しく又驚いております。

帯広市つくし会との縁は、産後の生活支援をお願いした事から始まりました。当時は、90代の実祖母、小学生の姉弟で暮らしていましたが、3人が末娘を育ててくれたといっても過言ではありません。今思えば、子育て、介護と毎日が忙しい日々でしたが、不思議と苦勞とは感じませんでした。子供達に寂しい思いをさせたかもしれないませんが充実した10年でした。昨年、長女は



家族旅行で10歳の末子とツーショット

共に暮らした祖母の百歳のお祝い



学校長賞(大学でいう首席)を頂き、長年の学生生活を終え、希望の職種に就く事が出来ました。長男は、大好きな野球を大学でも続けています。末娘は、いつも笑顔で皆に愛される10歳に育ってくれました。昨年末には、亡くなった両親の代わりに私の心の支えでもあった実祖母が大往生を遂げました。現在、私は資格を取り介護施設で正職員として働いています。コロナ禍でも仕事があるという事は有難い事です。

地域の方や子供達に関わってくれた方等多くの方のご支援・見守りで、今日の私達がある事を感謝し、これからも一日一日を大切に真摯に生活

していきたいと思っております。受賞、有難うございました。

江別市母子会(こぶし会)

前小屋 みゆき

この度、優良母子家庭として北海道善行賞を受賞し、喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。

母子会の会員となり10年以上経過し、保育園に通っていた子どもも受験生となりました。

入会当時、ワンオペ育児に疲れ、悩みも多く、特に年子の子ども連れでの外出はどこへ行くのも苦勞の連続でした。母子会の研修旅行はそんな私の楽しみのひとつでした。バスを貸し切って動物園や水族館、温泉にプールなど、親子で楽しめる場所へ毎年連れて行ってもらいました。みなさん優しく声をかけてくれたり、助けてくれたり、気軽に参加することができ、たくさんのお出でいっぱいです。私自身、よい気分転換になり、また明日から頑張ろうという気持ちになりました。

現在、江別市母子会の理事として活動しています。母子家庭のお母さんは一人で頑張り過ぎたり、悩み

受賞の前小屋みゆきさん



6年前の母子研修旅行の帰り、疲れて眠る子ども達

を抱え込んだりしている方が多いかと思えます。同じような環境の方たちと話すことで気持ちが楽になったり、先が開けたり、よいきっかけになることもあると思いますので、誰もが少しでも楽しい毎日を過ごせるよう尽力していきたいです。ありがとうございます。

令和3年度共同募金助成金は、4ブロック研修会、広報紙発行に充当させていただきました。ご報告し、お礼を申し上げます。



救急救命士を目指して 遠軽町 相場 大樹

私には絶対に叶えたいひとつの夢があります。それは救急救命士になると言うことです。私は幼少期に何度も救急救命士の方々にお世話になり、何度も命を救っていただきました。私は助けていただいた方々に



部活バスケットボールでの雄姿

感謝の気持ちや憧れを抱いています。なので私自身、将来は人の命に関わる職業に就き、たくさんの命を救いたいと思っています。そのため今取り組んでいることがあります。それは勉強はもちろん、進学先の下調べ、救急救命士の仕事の内容について本やインターネットを通じて学んでいます。昨年はオープンキャンパスに参

将来は頼もしい救急救命士に



お姉さん、小さな弟と仲良し三姉弟

加し、立派な救急救命士になりたい、良い環境で勉強したいという強い意志が今まで以上に芽生ええました。学校に行き、色々なことを学んでいきたいと思っています。救急救命士になるために今自分が出来ることには、何事にも向き合っており、取り組んでいきたいと思っています。いつの日か、私がたくさんの命を救えるよう必ず救急救命士になってみせます。

夢を応援基金「ひとり親家庭支援奨学金制度」では、北海道で14名に給付されました。

道母連事業報告 江差たんぼほ保育所 岩見かおり

保育所の行事も3月の卒園式だけは出席者を制限し時短で行いましたが他の行事は全て中止で子ども達はもちろん保護者や私たち保育士もとても残念な気持ちでいっぱいです。行事はできないのでふだんのあそびの中で室内にシートをひろげピクニックごっこをしたり、保育士手作りの絵合わせゲーム、粘土

あそびなど楽しい事を子ども達と一緒に見つけながら日々過しています。暑い日が続き園庭での水あそびで涼むのも毎年恒例になっています。畑と云うには小さいですがトマトとキュウリを植え花が咲いて喜び、実がなつては喜び、今は実が赤くなって食べ頃になるのをとても楽しみにしています。色々な体験を通して成長して行くこの時期に制限のある生活になってしまいいま本当に残念ですが、これからも少しでも良い体験をして毎日楽しく過せるように心がけたいと思っています。

完成！
4歳おめでとう



保育士手作りケーキに誕生日の子が飾りつけ



園庭のプールで水遊び
ワニになりきって大喜び



長い長い線路と牧場
を作りました自分たちも牧場の中につこり



大きなタライのプール
冷たくて気持ちいいね～

■地区別・年代別一覧表

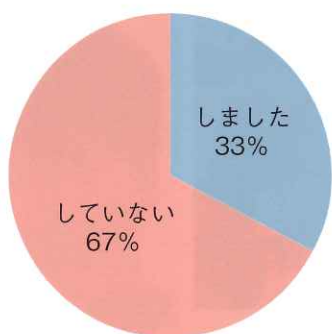
単位会数	地区名	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
4	石狩	2	6	23	36	23	33	8	131
6	渡島	0	5	67	65	43	74	58	312
5	桧山	0	1	13	14	8	26	15	77
7	後志	0	4	15	15	11	23	40	108
4	空知	5	12	13	42	27	26	12	137
4	上川	2	5	40	46	38	29	32	192
3	留萌	0	2	1	8	10	12	15	48
1	宗谷	1	0	4	4	3	2	0	14
5	網走	0	8	22	22	18	22	12	104
8	胆振	2	71	214	123	59	46	26	541
1	日高	0	1	0	1	1	2	0	5
14	十勝	1	21	51	58	41	50	39	261
1	釧路	0	5	5	15	5	5	0	35
63	合計	13	141	468	449	287	350	257	1965
		0.7	7.2	23.8	22.8	14.6	17.8	13.1	%

令和2年度
実態調査報告

北海道母子寡婦福祉連合会

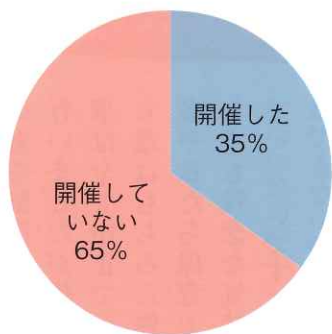
会員数 1965名
回答数 63単位会

■この1年間コロナ禍で、ひとり親家庭、寡婦家庭に何か支援しましたか



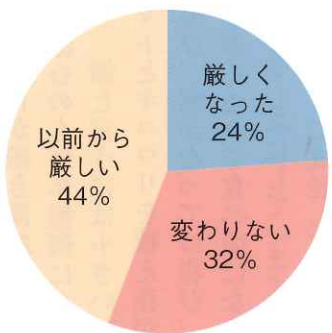
- マスク・消毒薬の配布
- 商品券・お米券・プリペイドカード・図書カード・入学祝等配布
- 入学時購入用品・食料品・日用品・トイレトペーパー等配布
- クリスマスプレゼント、ケーキ券・お菓子等配布
- フードバンク及び社会福祉協議会提供品配布
- サンセール商品購入配布
- お便り・メッセージ送付
- 仕事の紹介
- 特別生活資金貸付
- 生活相談

■母子会行事、研修会は開催できましたか また会員のために何か企画しましたか

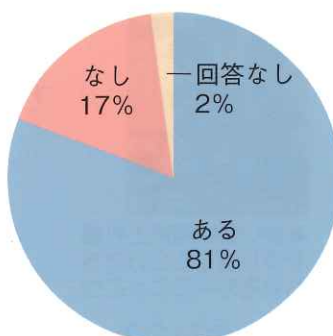


- ブロック研修会・地区連研修会
- 研修会 フラワーアレンジメント制作
- 交流会でゲームや食事会(お楽しみ会・クリスマス会・新年会・ランチ会・カボチャ、いも団子作り・とんぼ玉体験等)
- 日帰り研修旅行(博物館見学・イチゴ狩り・テーマパーク・パークゴルフ・温泉・動物園等)
- 自然体験キャンプ
- ボランティア活動(特老に花苗植え・道路清掃空き缶拾い)
- 各種配布(ひとり親臨時給付金情報・新年お弁当・クリスマスケーキ・頭の体操ドリル等)

■母子会の運営継続の見通しについて

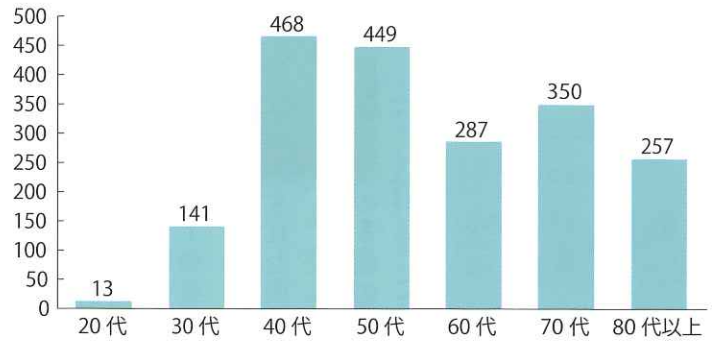


■事業全般にかかる新型コロナウイルス感染症の影響について



- ◎具体例
- 事業売上減少(自販機・売店・イベント・食堂・頒布売上等)
 - 研修会・総会・会合・行事の中止

■年代別会員数



■団体の運営を継続するにあたり
関係機関への要望、ご意見をお
聞かせください

◎自治体・関係機関へ

- ・助成金・寄付金の継続及び増額
- ・各種売店継続及び支援
- ・自販機新規設置及び電気代等負担金の減額
- ・資金造成のためのイベント及び物資販売事業の再開

◎道母連へ

- ・新規会員を増やすための情報の共有
- ・新規会員増大のため、奨学金・福祉

地区別	中学1~3	小学1~6	未就学児	合計
石狩	16	14	6	36
渡島	15	9	2	26
松山	4	5	0	9
後志	3	7	4	14
空知	7	14	2	23
上川	13	6	2	21
留萌	8	14	7	29
宗谷	1	2	1	4
網走	5	2	2	9
胆振	118	124	18	260
日高	1	1	0	2
十勝	22	30	8	60
釧路	4	1	2	7
合計	217	229	54	500

■令和3年4月1日現在で
中学生以下のお子さんの人数は

◎その他

- ・会員の高齢化による活動の低迷打開策
- ・若い会員の入会を増やす取り組みの
情報共有

- ・資金以外の新たな取組み
- ・自治体の長へ活動支援文書作成送付
- ・道との連携により各単位会への具体
的支援依頼
- ・単位会への具体的支援
- ・道母連負担金・地区母連負担金の引
き下げ

コロナ禍の中、単位会実態調査にご
協力をいただき有難うございました。



※先着 100名様にマル秘お土産が付きます
※700円、1000円セットもご相談下さい

研修会や各種行事のお土産
にいかがですか

ドリップ珈琲・お菓子詰め合わせ
1セット5000円(税込)

新千歳空港の開港と共にオープ
ンして29年。コーヒーや軽食、ソ
フトクリームを販売しております。
ソフトクリームは定番9種類と期
間限定2種類の計11種類を常時販
売しており、北海道らしい味も扱っ
ております。種類の多さにお客様
は選ぶ楽しさがあり、「美味しかつ
たよ」「また来たよ」のお声を励み
に日々頑張っております。

**新千歳空港
カフェアエラス Boren 応援**
コロナ禍、感染対策しながら営業
し続けています
大室 かおり



二階和室



技能習得室

「第二次札幌市宿泊施設感染症対策等
支援補助金」の交付を受け、7月30日から
8月4日にかけて工事が実施され、セン
ター全室に換気機能付き、感染予防にな
るストリーム除菌機能装備のエアコンが
整備されました。

エアコン更新工事了



人気 No.3
夕張メロンミックス
400円(税込)



人気 No.2
町村農場ミルク
430円(税込)



人気 No.1
プレミアム生クリーム
ソフト「クレミア」
530円(税込)

おすすめソフト

ご寄付をいただきました

この度ご寄付いただきました早瀬慶四郎様は、早瀬 文様の末っ子で、お母さまは、母子家庭で5人の子どもを育てられ、2017年3月に98歳で天寿を全うされました。慶四郎様は、母子研修旅行などの行事に参加された記憶もあり、また、現役で活躍された北海道銀行は道母連と深いご縁もありました。



今年に入り道銀時代の同僚の方とセンターの食堂でコーヒーを飲まれた偶然から、道母連への多額のご寄

令和3年度も道新振興基金さん、北洋銀行さん、みどりところの基金さんから助成をいただき、334名に奨学金が給付されました。

付に繋がりました。現状をご理解いただき、センターの修理など自由にお使い下さいとのことのお言葉は大変有難く、有効に活用させていただきます予定です。



生前のお母さまは、榎原前常務理事と親交が深く、たびたびセンターを訪問された時のことなど思い出話が尽きませんでした。改めてお悔やみ申し上げ、心から感謝申し上げます。



5倍濃縮 1ℓ入り 1本 1,490円(税込)
6本より送料無料

株式会社堀内八郎兵衛

ゼンミトイレットペーパー 150m 巻

ホームロール柄

- ・水玉ピンク・水玉ブルー
- ・流星・さくら
- ・ラベンダー
- ・無地



パッケージと商品名が変更となりました。

新商品名 **幸だし 鯉**

厳選した国内原料を使用しています。



■ 旭洋製茶本枯れ部
■ 旭洋製茶茶葉部
■ 旭洋製茶茶葉部
■ 旭洋製茶茶葉部
■ 旭洋製茶茶葉部
■ 旭洋製茶茶葉部

製法・原料・内容量に変更はございません。
以前同様、美味しかったです。

ティーパック方式
8.8g×30包入
1袋 1,080円(税込)

有限会社サンセイル

道母連母子福祉振興基金へ
ご芳志ありがとうございます
基金累計額(R3・7・31現在)
一三一、六六七、四三七円

編集後記

幾度も感染拡大を繰り返しながらコロナ禍に翻弄されて早一年半、ワクチン接種で終息に向かう期待に繋がっている。この間、「当たり前」の日常が奪われ「フリーズ」を何度も耳にし、目にもした。しかし、本当にそれは「当たり前」の日常「だった」のだろうか。

地球が誕生して46億年、ウイルスが誕生して30億年だという。双方の果てなく長い歴史に比べ、人類の誕生はわずか20万年前だという。それでも異常気象や大災害、未知のウイルスに対して「過去に経験したことがないような」とか「想定外の出来事」という言葉を軽く用いる。しかし、地球やウイルスにとっては、「当たり前」の日常「な」かもしれない。

この一年半、子ども達は休校、行事の中止と続く中も、マスク生活など不自由な日々を送り続けている。一部の大人が都合の良い勝手な自己判断で緩む中でも、ひたすら真面目に取り組み続けている。コロナが安心できる状況になつたら、我慢してきた数えきれない事を思う存分楽しんでほしいと思う。

コロナ禍、活動自粛や離れて住む家族や友人と接する機会が減り、ひとり考える時間が増えた。コロナが終息して再び訪れる「新しい日常」は、決して「当たり前」ではないことを固く心に刻もうと思っている (安達史子)